



PERFORMERS

片倉真由子トリオ

片倉 真由子 ピアノ 佐藤“ハチ”恭彦 ベース 原 大力 ドラム

佐藤達哉 & 川嶋哲郎2テナー・クインテット

佐藤 達哉 テナーサックス 川嶋 哲郎 テナーサックス 佐藤 浩一 ピアノ 藤原 清登 ベース 松山 修 ドラム

青柳 誠スペシャル・ユニット

青柳 誠 ピアノ 石川 広行 トランペット 村田 陽一 トロンボーン 多田 誠司 アルトサックス
道下 和彦 ギター 岡田 治郎 ベース 大坂 昌彦 ドラム

司会 中川 ヨウ

"私"はどのようにモンク&コルトレーンするか!?

洗足学園音楽大学にジャズコースが創設されて21年、既に内外音楽界にたくさんの素晴らしいミュージシャンを輩出しています。

このDo Jazz Senzoku!は、その指導陣、卒業生等が中心となって演奏する年に1回のビッグイベントです。

2011年の「How i Jazz!? —— "私"はどのようにジャズするか!?」よりスタートした人気シリーズ、
今年のテーマは「How i Monk & Coltrane!?!」です。

ビバップ創成期にそのサウンド作りに大きく貢献し、その後ジャズの歴史で最も重要なコンポーザーとなったピアニスト、
セロニアス・モンク。モンクやチャーリー・パーカーが切り開いたビバップはハードバップ、モードジャズ、フリージャズとわずか20年足らずで進化して行
きました。その流れを徹底的に突き詰めた究極のテナーサックス奏者がジョン・コルトレーンです。モンクと若き日のコルトレーンのコラボレーションは
ジャズの歴史においても重要なイベントでした。

今年2017年はモンク生誕100年、コルトレーン没後50年の年に当たります。Do Jazz Senzoku! 2017ではこの2人の偉大なジャズ・ジャイアンツの
音楽に焦点をあてておくりします。

DATE & SHOWTIMES

2017年 6月17日(土) 17:00 開演 [16:30 開場]

会場

洗足学園 前田ホール

JR南武線「武蔵溝ノ口」駅 東急田園都市線・大井町線「溝ノ口」駅 南口下車徒歩8分

入
場
料

¥1,000
全 席 自 由



未就学児可



予約不要

当日券の販売は16:00より前田ホール入口にて
※写真・ビデオ等の撮影および録音は固くお断りいたします。
※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。
※公演内容は変更になる場合がございます。

【主催】洗足学園音楽大学・大学院 【後援】「音楽のまち・かわさき」推進協議会



ひと、音楽、未来、世界をつなぐ。洗足学園音楽大学は、音楽の学びと実践を通じて、豊かな社会づくりに貢献します。



洗足学園音楽大学

所在地 …… 〒213-8580 神奈川県川崎市高津区久本2-3-1
お問合せ …… 044-856-2713 (平日10:00~17:00)
Eメール …… ensou@sensoku.ac.jp

学校情報 …… www.senzoku.ac.jp
演奏会情報 …… www.senzoku-concert.jp
アクセス [sensokugakuen](#) 検索

YouTube facebook
オンラインでも演奏会をご覧ください。





Do Jazz

Senzoku! 2017

How i Monk & Coltrane!?



出演者プロフィール

◎ 本学講師 ★ 本学卒業生



石川 広行 いしかわ ひろゆき

トランペット ★

1984年3月17日北海道室蘭市生まれ。洗足学園音楽大学を卒業後、都内各所で活動中。近年の主な参加バンドは、N:Lab、Blacksheep、佐藤恭子リトルオーケストラ等。



佐藤 浩一 さとう こういち

ピアノ ◎★

1983年横浜市出身。バークリー音楽大学卒。ポニーキャニオンよりリーダーアルバム「ユートピア」をリリースしメジャーデビュー。自己のグループやBungalow、rabbitooなど様々なグループで精力的にライブ活動中。



村田 陽一 むらた よういち

トロンボーン ◎

1963年生まれ。2016年リオデジャネイロオリンピック閉会式における日本フラッグシップセレモニーにて椎名林檎楽曲全ての編曲、演奏を担当。2017年6月に21作目となる全て自身の編曲によるビッグバンド編成のソロアルバムをリリース。



藤原 清登 ふじわら きよと

ベース ◎

バークリー音楽大学を経てジュリアード音楽院大学院卒業。21歳ホレスシルバークインテットにて米国デビュー。世界をまたにかけける境界の無い音楽家。2000年スウィングジャーナル誌ベース部門1位に選ばれて以来、「モダンベースの王者」と呼ばれている。



多田 誠司 ただ せいじ

アルトサックス ◎

1960年生まれ。日本ジャズ維新ジャム、大西順子G、日野元彦G、日野皓正5等に参加する一方、自己のアルバムも10枚リリースしている。現在は自己のグループOak, T.I.A, スガダイローとのDUOを中心に活動中。



岡田 治郎 おかだ じろう

ベース ◎

1967年生まれ。2001年に和田アキラ率いるフュージョンバンド「PRISM」の正式メンバーとなる。PRISMでは9枚のアルバムと3枚のDVDを出している。1994年から15年間「高橋真梨子コンサート」ツアーに参加。「平原綾香コンサート」ツアーにも参加している。



佐藤 達哉 さとう たつや

テナーサックス ◎

1957年東京出身。大学入学時よりサックスを始め在学中よりプロ活動を開始、佐藤允彦他多くのコンボ、原信夫#&b等ビッグバンドで演奏する。83年以来7枚のリーダー作を発表。現在は自己のカルテット他コンボ、ビッグバンドで活動する。



佐藤 “ハチ” 恭彦 さとう はち やすひろ

ベース ◎

5歳からピアノを習い、15歳からベースを弾くようになる。早稲田大学に入学後、コントラバスを本格的に演奏するようになる。現在に至るまで国内外の数多くの優れたミュージシャンと共演している。



川嶋 哲郎 かわしま てつろう

テナーサックス ◎

1966年8月9日生まれ。独学でジャズ、サックスを学び、過去12年間スウィングジャーナル人気投票で首位となり、日本を代表する数々の演奏家のグループに在籍した。リーダーアルバムは連名を含めて29枚に及ぶ。近年はフルート奏者として民族音楽やクラシック音楽との融合など、新たな改革に取り組んでいる。最新アルバムは「SOUL SUITE」。



原 大力 はら だいき

ドラムス ◎

1959年福岡県出身、千葉大学在学中、早大モダンジャズ研でジャズを始め、その後渡米してバークリー音楽大学でジャズを学ぶ。帰国後大西順子トリオのドラマーとしてワールドツアーに参加したり、多くのバンドのレギュラードラマーとして活躍。現在自己のバンドの他、ユキアリマサ、大野えり、鈴木央紹のバンドで活躍中！



道下 和彦 みちした かずひろ

ギター ◎

1987年バークリー音楽大学卒業。同年小曽根真グループに参加。同年ゲーリー・パートンのツアーに参加。2011年より世界的ジャズシンガー、サリナジョーンズの伴奏者。2014年リットーミュージックより教則本「ギター無窮動トレーニング」を発表。2015年リットーミュージックより教則本「ギター無窮動トレーニング2」を発表。



松山 修 まつやま しゅう

ドラムス ◎

1989年バークリー音楽大学卒業。エルメト・バスコアル、ウォーレン・ヒル等と共演。帰国後は高中正義、小野リサ、佐山雅弘、クリヤマコト、平井堅等とジャズ、ラテンのライブ及びレコーディング、ミュージカルのオーケストラでの演奏等、音楽のジャンルを超えて活躍している。



青柳 誠 あおやぎ まこと

ピアノ ◎

1982年、フュージョンバンド「ナニワエクスプレス」のサックス&キーボード奏者としてデビュー。松本英彦(ts)グループのピアニストも長年担当する。自己リーダージャズトリオ「トライフレーム」、コンテンポラリージャズグループ「EQ」などで多くの作品をリリース。ジャズスタンダードバイブルの模範演奏も担当。またJ-POPアーティストのサウンドプロデュース、イベントやテレビ番組への作編曲提供なども多い。



大坂 昌彦 おおさか まさひろ

ドラムス ◎

1989年バークリー音楽大学を最上級栄誉の称号を得て卒業。単独リーダー・アルバム8枚、コ・リーダーで16枚。プロデュース作、参加作多数。最新プロデュース作が15年度のJAZZ JAPANアワードを受賞。洗足学園音楽大学客員教授。



片倉 真由子 かたくら まゆこ

ピアノ ◎★

ジュリアード音楽院卒業。ケニー・パロンに師事。現在は自己のトリオを始めとし、北川潔、土岐英史、山口真文、伊藤君子バンドなど日本全国で活動中。また、カール・アレン、ロン・ブレイクらとの韓国、日本公演、ブランフォード・マルサリス・カルテット、ラヴィ・コルトレーン・カルテットへの参加、ピーター・ワシントン、ケニー・ワシントンとの共演など、活動は多岐に渡る。



中川 ヨウ なかがわ よう

司会 ◎

21世紀の音楽/メディアの行方を語る音楽評論家として、評価が高い。洗足学園音楽大学では、「ジャズの歴史」と、ジャズ/音楽の最先端で起きている事象を考察する「最新ジャズ事情」を講義している。



洗足学園音楽大学

所在地 〒213-8580 神奈川県川崎市高津区久本2-3-1

お問合せ 044-856-2713 (平日10:00~17:00)

Eメール ensou@senzoku.ac.jp